

科目名	編曲Ⅱ			担当講師	谷津祐子	
講師実務経験	大学非常勤講師					
対象学年	1	学年	対象コース	ヴォーカルコース、ギターコース、ベースコース、ドラムコース、作曲・DTMコース	授業形態	実習
期間	後期	総授業回数	6	回	1回あたりの授業時間	135 分
修得目標	コードパターンについて理解し、意図するコード編曲ができる力を修得する。					
回数	日程	【授 業 計 画】				
1	11月27日	コードの機能と進行				
2	12月4日	コードトーンとアボイド				
3	12月11日	基本コードパターン 楽曲分析と編曲1				
4	1月22日	基本コードパターン 楽曲分析と編曲2				
5	1月29日	基本コードパターン 楽曲分析と編曲3				
6	2月5日	基本コードパターン 楽曲分析と編曲4				
評価方法	作品提出評価(100%)、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C					
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)					
テキスト	各自五線紙を用意すること/授業内で随時プリント配布					
注意事項	18時間中 7時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)					

科目名	DTM II		担当講師	水口陽子	
講師実務経験	ピアノ講師				
対象学年	1 学年	対象コース	ヴォーカルコース、ギターコース、ベースコース、ドラムコース		授業形態 実習
期 間	後期	総授業回数	6 回	1回あたりの授業時間	135 分
修 得 目 標	前期で学んだ基本操作やMIDIデータでの表現法を活かし、楽曲制作に活かせるよう、より高度な編集を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月27日	総合的な練習課題及び後期課題制作①			
2	12月4日	総合的な練習課題及び後期課題制作②			
3	12月11日	総合的な練習課題及び後期課題制作③			
4	1月22日	総合的な練習課題及び後期課題制作④			
5	1月29日	総合的な練習課題及び後期課題制作⑤			
6	2月5日	総合的な練習課題及び後期課題制作⑥			
評価方法	定期試験点数、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	18時間中 7時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	作曲Ⅱ		担当講師	谷津祐子		
講師実務経験	大学非常勤講師					
対象学年	1	学年	対象コース	ヴォーカルコース、ギターコース、ベースコース、ドラムコース、作曲・DTMコース	授業形態	実習
期間	後期	総授業回数	7	回	1回あたりの授業時間	135 分
修得目標	スケールやコード、楽曲構成の理解をもとに意図的な作曲ができる総合的な力を修得する。					
回数	日程	【授 業 計 画】				
1	11月28日	楽曲の構成についての分析1				
2	12月5日	分析をもとにした作曲				
3	12月12日	楽曲の構成についての分析2				
4	1月23日	分析をもとにした作曲				
5	1月30日	総合的な課題作曲1				
6	2月6日	総合的な課題作曲2				
7	2月13日	総合的な課題作曲3				
評価方法	作品提出評価(100%)、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C					
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)					
テキスト	各自五線紙を用意すること/授業内で随時プリント配布					
注意事項	21時間中 8時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)					

科目名	アンサンブル		担当講師	川畑/岸林/木村/永盛	
講師実務経験	プロミュージシャン				
対象学年	1 学年	対象コース	ヴォーカルコース・ギターコース・ベースコース・ドラムコース		授業形態
期 間	後期	総授業回数	23 回	1回あたりの授業時間	135(90) 分
期	修 得 目 標				
後期	より魅力的な楽曲作りと、より魅力的な表現。アンサンブルスキルを修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月29日	オリジナル曲作成①と伴奏編成			
2	11月30日	オリジナル曲作成②と伴奏編成			
3	12月1日	オリジナル曲作成③と伴奏編成			
4	12月6日	オリジナル曲作成④と伴奏編成			
5	12月7日	オリジナル曲作成⑤と伴奏編成			
6	12月8日	オリジナル曲作成⑥と伴奏編成			
7	12月13日	オリジナル曲作成⑦と伴奏編成			
8	12月14日	オリジナル曲作成⑧と伴奏編成			
9	12月15日	オリジナル曲作成⑨と伴奏編成			
10	1月18日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン①			
11	1月19日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン②			
12	1月24日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン③			
13	1月25日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン④			
14	1月26日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン⑤			
15	1月31日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン⑥			
16	2月1日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン⑦			
17	2月2日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン⑧			
18	2月7日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン⑨			
19	2月8日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン⑩			
20	2月9日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン⑪			
21	2月14日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン⑫			
22	2月15日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン⑬			
23	2月16日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン⑭			
評価方法	定期試験点数、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	61時間中 21時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	ギター実習		担当講師	川畑統正	
講師実務経験	ギタリスト / ヤマハ認定講師				
対象学年	1 学年	対象コース	ギターコース		授業形態
期 間	後期	総授業回数	15 回	1回あたりの授業時間	
修 得 目 標	音楽的応用とオリジナル性を深め修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月28日	実習内容について説明、セットアップ、基本エクササイズのレクチャー / フォームチェック、ピッキングやフィンガリング			
2	12月1日	カッティングエクササイズ、ミュート、ストローク、リズムなど / スケールエクササイズ、メジャースケール、インポジション			
3	12月5日	コードについて、オープンコード～バレーコードの仕組みと基本 / コードについて、リズムコードのレクチャー			
4	12月8日	ブルースフォームによるリズムやコード / ブルースフォームによるテーマ、メロディ			
5	12月12日	メジャースケールエクササイズ、ブロークンポジション / マイナースケールについて種類と特徴			
6	12月15日	マイナースケールについて応用 / インプロビゼーションの基本について			
7	1月19日	ダイアトニックコードについて / アベイラブルノートスケール、モードについて			
8	1月23日	コンピングについて / ブルースコンピング①			
9	1月26日	ブルースコンピング② / 循環コードコンピング			
10	1月30日	ミクソリディアンスケールについて / ドリアンスケールについて			
11	2月2日	オルタードスケールについて			
12	2月6日	スタイル研究 ブルース、ロックなど			
13	2月9日	スタイル研究 ジャズなど			
14	2月13日	スタイル研究 Funkなど			
15	2月16日	スタイル研究 ボサノバ、ラテンなど			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	45時間中 16時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	リズム		担当講師	神田直樹	
講師実務経験	ドラマー、パーカッショニスト				
対象学年	1 学年	対象コース	ヴォーカルコース・ギターコース・ベースコース・ドラムコース		授業形態 講義
期 間	後期	総授業回数	7 回	1回あたりの授業時間 135 分	
期					
修 得 目 標	様々な音符や休符からグルーヴの知識を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月29日	全音・休符から32分分音・休符までを修得する			
2	12月6日	休符を組み合わせて6連と32分音符の構成音を修得する			
3	12月13日	シャッフルのリズムを修得する			
4	1月24日	ハーフタイム・ダブルタイムを修得する			
5	1月31日	バウンスビートを修得する			
6	2月7日	実技試験対策			
7	2月14日	実技試験・筆記試験対策			
評価方法	作品提出評価(100%)、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	21時間中 8時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	作詞		担当講師	杉本直香			
講師実務経験	シンガーソングライター						
対象学年	1	学年	対象コース	ヴォーカルコース、ギターコース、ベースコース、ドラムコース、作曲・DTMコース		授業形態	講義
期間	後期	総授業回数	8	回	1回あたりの授業時間		135 分
修得目標	構成を考慮し作品のテーマを表現する。						
回数	日程	【授 業 計 画】					
1	11月30日	倒置法・反復法・体言止め					
2	12月7日	作品のテーマを考え作詞					
3	12月14日	曲の分析。分析結果からメロに合わせて作詞					
4	1月18日	オノマトペ(1)					
5	1月25日	オノマトペ(2)					
6	2月1日	ファンタジー					
7	2月8日	タイトル					
8	2月15日	フレージングと推敲					
評価方法	作品提出評価(100%)、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C						
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)						
テキスト							
注意事項	24時間中 9時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)						

科目名	イベント実践(K-1ライブ前)		担当講師	川畑 統正・岸林 大輔・木村 佳子 吉田 佳代・神田 直樹 中村 未央・永盛 岳生・作山 厚	
講師実務経験	プロミュージシャン				
対象学年	1 学年	対象コース	ヴォーカルコース・ギターコース・ベースコース・ドラムコース・作曲/DTMコース		授業形態 実習
期間	後期	総授業回数	28 回	1回あたりの授業時間	270 分
修得目標	K-1ライブの実施を通して、《オリジナル曲の制作から本番までの流れ修得する。》 全てのコースを同時に準備を進め、セクションを跨いだコミュニケーション力を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月10日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作1			
2	10月11日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作2			
3	10月12日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作3			
4	10月13日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作4			
5	10月16日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作5			
6	10月17日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作6			
7	10月18日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作7			
8	10月19日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作8			
9	10月20日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作9			
10	10月23日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作10			
11	10月24日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作11			
12	10月25日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作12			
13	10月26日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作13			
14	10月27日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作14			
15	10月30日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作15			
16	10月31日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作16			
17	11月1日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作17			
18	11月2日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作18			
19	11月6日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作19			
20	11月7日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作20			
21	11月8日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作21			
22	11月9日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作22			
23	11月10日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作23			
24	11月13日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作24			
25	11月14日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作25			
26	11月15日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作26			
27	11月16日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作27			
28	11月17日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作28			
評価方法	2/3以上の出席で「修得済」評価				
評価	「修得済」評価(点数評価は行わない)				
テキスト					
注意事項	168時間中 57時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				